

神戸市は、昭和17年4月18日、B25により初空襲を受けた。その後は昭和20年1月3日、B29 1機による空襲をかきりに終戦までの間100回を超える空襲を受けた。特に、20年6月5日にはB29 350機の大編隊が来襲し、「五月晴れのよい天気にもかかわらず神戸・税関の屋上から望む神戸の街は黒煙がたちのぼり、このため、国鉄高架以南がぼんやり見える程度で山は全く見えなかった」と先輩が語られている。



爆弾を投下する
B29の編隊



空襲を受ける神戸港



焼野原となった中山手通一帯

神戸新聞

発行所 神戸新聞社
〒210-8555 神戸市中央区
電話 078-321-1111
FAX 078-321-1112
代表取締役社長 山本 隆夫
編集長 山本 隆夫
発行 山本 隆夫
印刷 山本 隆夫
〒210-8555 神戸市中央区
電話 078-321-1111
FAX 078-321-1112

敵百機・港都に來襲

港灣施設を狙ふ

被災なし一部民家に火災

【本紙記者】昭和二十年五月五日午後、敵機約百機は、マリアナ諸島より主力として、神戸市に一部を以て、重轟撃に來襲せり。我方若干の防空あり、結果に關しては目下調査中なり。

敵機は、神戸市に一部を以て、重轟撃に來襲せり。我方若干の防空あり、結果に關しては目下調査中なり。

毅然たり！百萬市民

【本紙記者】昭和二十年五月五日午後、敵機約百機は、マリアナ諸島より主力として、神戸市に一部を以て、重轟撃に來襲せり。我方若干の防空あり、結果に關しては目下調査中なり。

日本新聞

三万部

昭和20年2月5日付神戸新聞